

Windows10 WSL(Windows Subsystem for Linux)

Windows10 バージョン1709 Windows10 Fall Creators UpdateからはWSL(Windows Subsystem for Linux)が正式に利用できるようになった。

これはWindows上でUbuntuなどのLinuxを動かすというものでLinuxのAPIをWindowsAPIに変換するシステムである。仮想環境よりも軽快に動作できる特徴がある。

インストール手順など下記参考の記事を参照。

参考

1. Windows10 WSL(Windows Subsystem for Linux)で「Ubuntu 18.04」を使う
2. Windows10のWSL(Ubuntu)で、日本語のロケールとタイムゾーンに変更
3. Windows10のWSL(Ubuntu)で「gcc, make」などの開発ツールをインストールして使う
4. Windows10/WSL Ubuntu 18.04 ARMのGCCコンパイル環境を構築する

From:

<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:

<https://www.yokoweb.net/dokuwiki/software/windows/windows10/windows10-wsl>

Last update: 2026/07/28 13:16

